

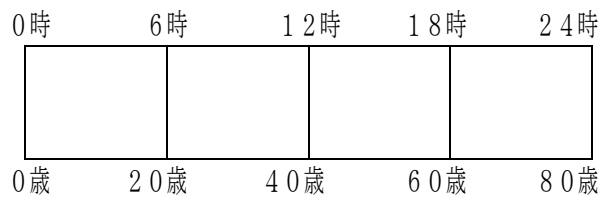
年始に人生時計を意識する

2019年になりました。

皆様、明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いたします。

新年最初の坂本小学校だよりということで、人生時計の話からスタートしたいと思います。

人生時計とは、下のような帯グラフで表した時計です。



グラフの上を見ると分かるように、この帯は1日を表しています。最初が夜中の午前0時で、真ん中が昼の12時、そして最後が午後12時というわけです。

そして、その時計に、年齢を当てはめま
す。日本人の平均寿命は男性が約80歳、
女性が約87歳ですが、ここは人生80年
と仮定して話を進めます。

すると、40歳はお昼の12時、20歳
は朝の6時ということになります。

この人生時計で考えてみると、小学生の
子どもたちは6～12歳ですから、人生で
いうとまだ夜中の2時3時ということにな
ります。朝も来ていない、まだぐっすり
と眠っている時間帯です。

ところが、世の中には、まだ夜も明けて
ないこの時間に、「どうせぼくはできないから。」
「私には将来の夢なんてありません。」
などと、人生をあきらめてしまう子どもが
たくさんいます。

例えばこれが、休日の1日だったとしま
しょう。まだ朝も来ていないのに、「今日は
もうどうせだめな一日になるから」とか、
「何もやりたいことがないんで」といつて
ふて寝するなどということがあ
るでしょうか。どんな子どもでも、そんな
のもつたい
ないと思うはず
です。

また、夜中の2時3時というのは、ゆっ
くりぐっすり眠って、朝起きてからのエネ

ルギーを蓄える時間です。人生でいえば、
学んで遊んで運動をして、頭と心と体のエ
ネルギーを蓄える時間といえます。そんな
大切な時間に、ゲーム三昧、テレビ三昧で
は、朝が来てからの人生がうまくいくはず
がありません。

また、視点を変えてみると、人生の大半
である、朝から夕方までの時間は、0時
から朝6時まではどう過ごしたかが大きく
影響するといえます。朝6時、つまり20
歳までの生活が、その後の40年間を決定
付けるのです。そう考えると、20歳まで
の若いときに苦労してでも自分を磨くこと
がとて
も大切なことだと思
えてきます。

だから、子どもたちにはぜひ、将来大人
になってからの「人生の時間」の存在を意
識して、学生生活を頑張
って欲しいと思
います。そして、保護者の皆さんには、子
どもたちが元気い
っぱい夢い
っぱいの人生の
朝を迎えられるよう、学生時代の生活環
境を整えてあげて欲しいと思うのです。

さて、この話はここで終わりではありま
せん。

この人生時計を意識すべきは、子ども
たちだけではあり
ません。この時計は我々大人にも大切な
ことを教えてくれます。

例えば筆者は今年50歳になります。人
生時計でいえばお昼の3時頃です。夕方
までまだまだ時間があります。新たなこ
とに挑戦することもできるし、自分を磨
き、伸ばすこと
だってできます。そして、夕方にな
ったらお出かけして遊ぶのも良いです
ね。1次会、2次会と、夜の12時
まではたっ
ぷり時間があります。

まして、人生が80歳で終わるとは限
らないので、延長戦があるかもしれ
ません。そう考えると、不摂生をせず、
身体を大切にしたいと思うし、ご
ろごろせずに、足腰を鍛えてお
かなければとも思
います。

こう考えると、何歳であったとしても、
時間を無駄にはできないと思
えてきます。

一度しかない人生、そして、二度と戻
らない時間を大切に、2019年
も前向きに全力で生きてい
きたいものです。

子ども達の健闘をたたえます！

◇第4回マロンカップ 西臼杵郡小学生
新人バレーボール大会
男子・混合の部 準優勝 坂本バレー

◇子どもを伸ばすかがみ会善行児童表彰
6年 松田 紀美香

年賀状をありがとうございました！

冬休みも終わり、子どもたちが全員元気に登校してきました。静まりかえっていた学校に活気が戻り、息を吹き返したような感じでした。

3学期初日、登校してすぐに「地域の方から年賀状をもらいました！」と嬉しそうに話してくれた子がいました。また、学校に届いていた年賀状を渡すと、どの子もニコニコの笑顔になりとても喜んでいました。

地域の皆様、いつも子どもたちのことを考えてくださり、本当にありがとうございます。本年も、全員で元気いっぱい頑張っていきますので、見守りや声かけをよろしくお願いいたします。そして、ぜひぜひ学校においでください。心よりお待ちしております。

バードウォッチング

なぜか、ここ最近、カラスのけんかをよく目にします。私が、ぼーっと外を眺めているからかもしれませんが…。すごいスピードで追いかけて回し、鋭い旋回をし、何よりしつこい…。あそこまでしつこくされると本当にいやだろなあと同情してしまうほどです。

ところで、カラスがとても賢い鳥だということをご存じですか？たとえば、「殻が固いクルミを車や電車にひかせて割って食べる。」「木の穴にいる虫を、小さな木の枝でひっかき出す。」「鏡像認知（鏡に映った自分を認知できる）ができる。」など、ものすごく頭がいいのです。私の初任校の教え子に、カラスを雛から育てた子がいました。とても人間に馴れていて、学校にも空を飛んで遊びにくるほどでした。その子が、空に向かって石ころを投げると、すばやくくちばしで受け止めるという高度な技も簡単にやっていました。ただ、この賢さが裏目

に出ると、とてもやっかいなことになってしまいます。代表的な例が、ゴミの食い散らかしです。カラスは優れた色彩感覚があり、ゴミ袋の中であっても、自分の好物を判別することができるそうです。また、子育てをしている最中に巣の近くをうろうろすると、すかさず人間を敵だと見なし、攻撃してきます。カラスの足は、鷹や鷲まではありませんが、結構鋭い爪をもっています。頭を攻撃されれば、確実に流血します。

小説や映画などにカラスが登場すると、それは、これから起きる不吉なことを予感させる伏線としての登場がほとんどです。

体色が真っ黒というのも影響しているのかもしれませんが。しかし、よく見ると結構つぶらな瞳のかわいい奴なのですけど…。



おまけ 頭の体操

問題 （浅野中入試問題）

坂本小学校でミニバレー大会をやることになり、参加チームを募集したところ、180チームの応募がありました。

試合は、トーナメント方式で行い、引き分け再試合はしません。

優勝チームを1チーム決めるまでに、何試合行われるでしょうか？

答え 試合

※ 今回は、お正月特別問題です。発想を変えると簡単に分かります。答えがお分かりになられたら、学校まで連絡ください。ヒントは、3チームで試合したら？4チームで試合したら？というように、少ないチーム数で考えてみるといいですよ。

坂本小学校の合言葉

あ あかるく
し しんけんに
た たくましく